

会員・関係者 の皆様へ

重要なお知らせ

「サラシアエキスへの医薬品成分混入事案について」

2025年7月4日

平素より当協会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
既に一部報道等でご承知の方もいらっしゃるかと存じますが、このたび、当協会会員が顧客に供給したサラシアエキスに、医薬品成分(エフェドリン)が混入していたことが、行政当局により指摘されました。混入量はいずれもごく微量であり、現時点で健康被害の報告はなく、また、健康への影響を及ぼす可能性は極めて低いと考えております。ただし、エフェドリンは本来、サラシア原料(原木)には含まれておらず、薬機法上、医薬品成分の混入に該当する重大な事案であり、サラシア製品の品質向上を目的とする当協会としても、極めて重く受け止めております。

原因につきましては既に特定されており、当該会員の製造現場において、設備の洗浄が不十分であったことに起因するものと報告を受けております。すなわち、当該サラシアエキスの製造直前に同一設備で製造された医薬品の成分が、設備内に微量残留していたことによるものであり、抽出を行った企業側もこの事実を認め、すでに再発防止策を講じております。サプライチェーンにおける製造管理・品質管理に起因するという点で会員および関係各位にご心配並びにご迷惑をお掛けしており、極めて遺憾な事態であると認識しております。

つきましては、当該会員におかれましては、関係各位への迅速かつ丁寧な説明と対応に努めていただくようお願い申し上げます。また、当該エキスを含む機能性食品を製造・販売されている他の会員企業におかれましても、それぞれの取引先や顧客に対し、誠意ある説明と的確な対応をお願い申し上げます。

現在、本件につきましては調査や再発防止策の検証が進められており、新たな情報が得られ次第、改めて皆様にご報告いたします。今後とも、当協会はサラシア属植物に関する原材料および製品の品質向上に全力で取り組んでまいりますので、引き続きのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

現在、関係する会員、販売会社より製品自主回収のお知らせが配信されておりますが、皆様には、このたびの件によりご迷惑をおかけしましたこと、心より深くお詫び申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

サラシア属植物普及協会
会長 村岡 修